

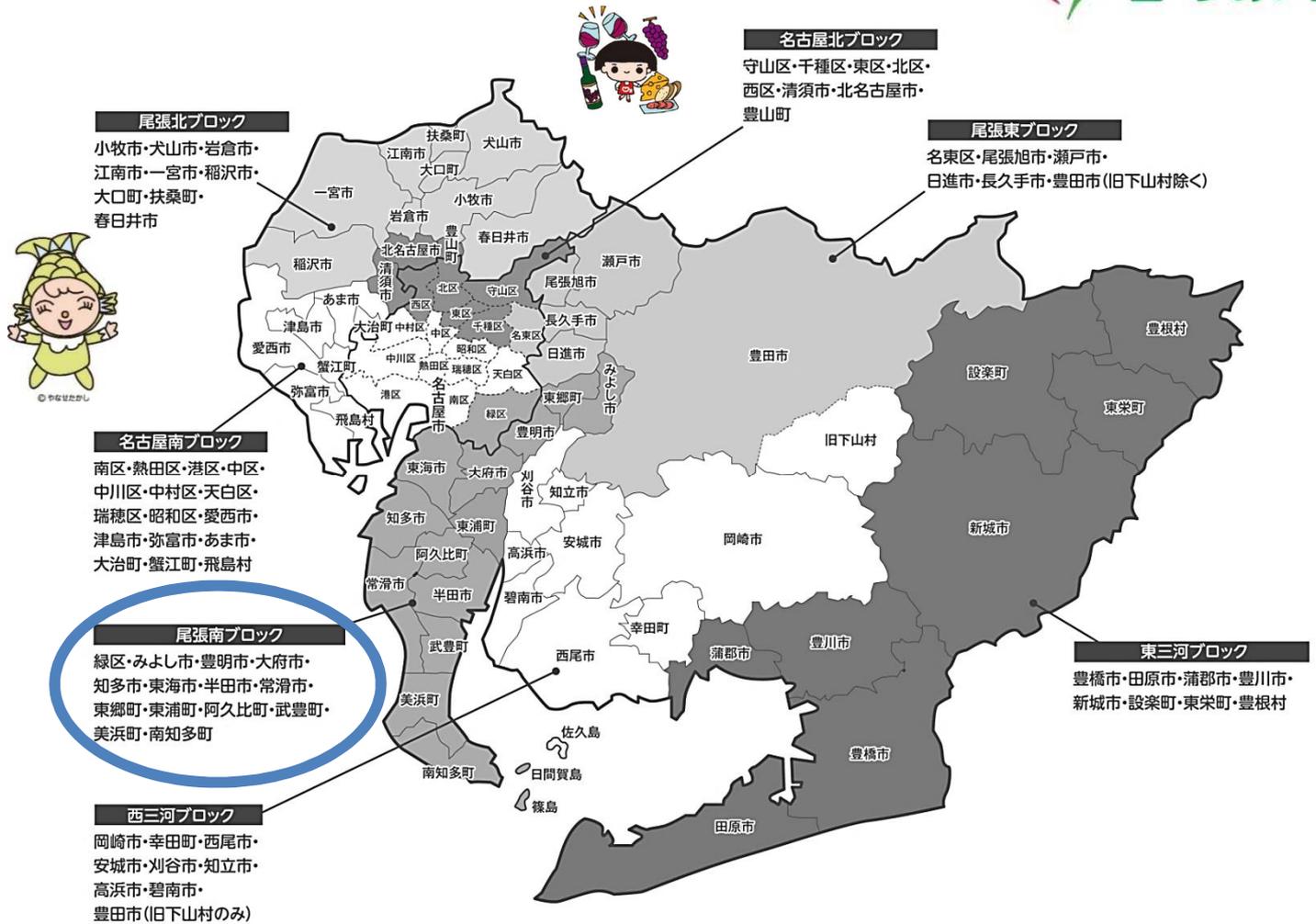
2022年11月 秋の総代交流会



尾張南ブロック当日資料



<コープあいちブロック図>



尾張南ブロック事業結果報告(2022年度上半期累計)	P2
2022年(上半期)の事業活動の様子	P3~4
2022年(下半期)にむけて事業活動の重点	P5~6



1. 尾張南ブロック 事業結果報告 (2022年度上半期 累計)



(1) 供給高・事業収入

事業所	実績	予算比	前年比
三好センター	24 億 6,444 万円	97.8%	98.1%
大府センター	13 億 2,604 万円	98.5%	97.7%
◎コープ宅配合計	37 億 9,048 万円		
コープとよあけ店	6 億 2,233 万円	96.1%	96.7%
コープ大高インター店	4 億 3,114 万円	93.6%	93.3%
◎店舗合計	10 億 5,347 万円		

(2) 利用者人数・来店者人数 (人)

事業所	実績	前年比
三好センター	42 万 6,818 人	98.7%
大府センター	24 万 7,319 人	99.5%
◎コープ宅配合計	67 万 4,137 人	
コープとよあけ店	30 万 6,182 人	97.8%
コープ大高インター店	17 万 1,482 人	94.2%
◎店舗合計	47 万 7,664 人	

(3) 直接剰余金

事業所	実績	前年比
三好センター	1 億 8,895 万円	88.6%
大府センター	8,674 万円	93.5%
コープとよあけ店	4,238 万円	29.0%
コープ大高インター店	405 万円	33.0%

※前年の直接剰余金の実績がマイナスの事業所は、前年比の表示はありません。

(4) 仲間づくり

事業所	実績	前年比
三好センター	2,009 人	109.5%
大府センター	908 人	95.8%
◎コープ宅配合計	2,917 人	
コープとよあけ店	132 人	95.6%
コープ大高インター店	192 人	94.1%
◎店舗合計	324 人	

2. 2022年度 上半期 の事業活動の様子

2022年度も事業活動は「命と安全を最優先」に、新型コロナウイルスの感染予防・感染拡大防止に取り組み、すすめてきました。

※その限られた中でも、各事業所が、組合員のくらしに貢献するために努力したこと、組合員・職員の行動・声等で印象に残っていることや気づき、各事業間・事業所間で連携したこと、地域の皆さんと一緒に取り組んだことなど上半期の活動を報告します。

(1) 三好センター

① 仲間づくり

緑区を重点エリアと位置づけ第二四半期では921名の方に新しくご加入いただきました。9月からは和田明日香さんのCMも力に旺盛に活動を行いました。



② コープ共済

9月にコープたすけあい共済、大人向けコースが誕生しました。たくさんご加入いただいたことにより制度がよくなるコープ共済ですので広くお伝えし多くのご加入をいただきました。

③ 職員学習会の開催

8月に2年ぶりにメーカーにお越しいただき対面形式商品学習会を開催しました。コロナ禍はリモートでの学習会を工夫して開催していましたが、メーカーさんの熱量が直で伝わる対面形式の学習会は学びの質が変わってきます。組合員のみなさんに学びを共有できるよう努めます。

(2) 大府センター

① 「あいちを食べよう！日本の食を大切に大運動」

コロナ禍は継続中ですが、2008年からはじまったあいちを食べよう大運動の取り組みを積極的に行っています。上半期では「常滑市のいちご（あきひめ）」「大府市の生きくらげ」「阿久比町の小松菜」「南知多町の朝採りとうもろこし」を企画し地元産物を大勢の方にご利用いただくことができました。



② 仲間づくり

2022年2月に知多市との協定を締結しました。これを機に高齢者エリアでの夕食宅配の開始や子育て世帯エリアでのハピハピボックスチラシを行うことで、改めてコープあいちの認知度アップを図っています。

③ コープサポーターの新加入者フォロー

2022年5月からコープサポーターのみなさんによる新加入者フォローをはじめています。これまでは新たにご加入されたみなさまへのフォローができていませんでしたが、配達面での困ったことやご要望をお伺いすることで継続してご利用いただけるように働きかけを行っています。

(3) コープとよあけ店

① 商品普及の取り組み

毎月「バイヤーズセレクション」としておすすめの
コープ商品を1か月間かけて重点的に商品普及を進めていま
す。ドレッシング、冷凍鮮魚など利用は大きく伸びています。
引き続き商品の良さをお知らせし利用普及を進めていきます



② 阿智村野菜の取り組み

毎年恒例の阿智村野菜の企画が7月から毎週木曜日
にスタートしました。9月までで10回開催しました。
売り上げは約145万円でした。組合員さんからも好評でし
た。



③ 定休日に近隣へのチラシまき実施

9月の定休日を使って、職員・パートで店舗周辺へのチラシ配布を行いました。
引き続き来店者を増やす取り組みを進めていきます。

(4) コープ大高インター店

① 宅配センターと連携した仲間づくり活動

三好センター・大府センターと連携して、店頭での仲間
づくり活動を推進しています。特に8月・9月度は仲間
づくりを推進するため、新規加入者に300ポイントの
特典を付与、店頭での加入促進を行いました。CMも店
頭でモニターを使い情宣に活用しました。



② 組合員の皆様に喜ばれる商品普及活動

大高インター店常設の共済カウンターでは、日常の
保障のご相談や楽しいイベントも開催して、共済の
おすすめ活動を行っています。今年はずでに年間目標
の147件を達成しています。たくさんの組合員のお役
立ちにつながりました。



③ 毎年取扱いを行っています堀江農園の「朝採れとうもろこし」について、現地の目揃え会に店長・副店長が参加し、生育状況の確認、組合員のみなさんに向けてもラインでの配信。大きく利用が伸長しました。



3. 2022年度 下半期 の事業活動の重点

※コープあいちは、引き続き 組合員、地域社会、関係先、全職員とその家族の命と安全を最優先に感染防止に取り組めます。



感染予防・感染拡大防止のための情報提供を行い、必要な物品を確保し、役職員自身が感染症予防の基本事項を徹底するとともに、組合員及び関係先などとも連携した取組みをすすめます。

※各事業所の事業活動の重点、組合員のみなさんとご一緒に取り組みたいことを報告します。

(1) 三好センター

- ①仲間づくり:引き続き緑区を重点エリアとして取り組みます
- ②年末活動:年末年始の食卓を生協商品で彩っていただけるよう利用普及をすすめます。
- ③安全運転:年末にむけて慌ただしくなりますが、事故がないよう注意喚起をすすめます。

◎組合員のみなさんとご一緒に取り組みたいこと

昨今の光熱費、飼料代、原材料の高騰で、メーカー生産者も大変厳しい状況とうかがっております。組合員のみなさんに利用をいただくことが生産者を守る取組みにつながりますので引き続き多くのご利用をおねがいたします。

(2) 大府センター

- ①安全運転と安全衛生を最優先に取り組めます。
- ②コロナウイルス感染防止対策を継続して行っています。
- ③仲間づくり活動を旺盛に行います。

◎組合員のみなさんとご一緒に取り組みたいこと

コロナ禍はこれまで同様に継続されますが、コープあいちとしてできること活動をさまざまなツールも活用しながらすすめていきます。ぜひ、ご一緒に活動をすすめていけるようよろしくお願いします。

(3) コープとよあけ店

- ①来店者を増やし、利用を高めていきます
- ②生産者、メーカーとの店頭交流会を進めていきます
- ③クリスマス迎春予約のお知らせを行い、利用に結び付けていきます



◎組合員のみなさんとご一緒に取り組みたいこと

生協の良さを地域にお知らせしていただき、店舗への来店を増やしていきたいと思えます。

(4) コープ大高インター店

- ① 来店組合員数を前年 100%まで回復を目指します。地域の方にお店の魅力が伝わる内容のチラシを作成し、ブロック連携でのポスティング活動を計画します。
- ② 商品普及活動の取り組みを強化します。メーカー・生産者のみなさんのご協力を得ながら店頭での交流の場を再開していきます。
- ③ 組合員のくらし応援への対応について、3 生協 100 万人組合員達成企画なども宅配と連動して取り組みます。

◎組合員のみなさんとご一緒に取り組みたいこと

年末に向けて、コロナ禍で取組が出来なかった、迎春クリスマス商品の試食会も開催に向けて準備をすすめていますので、ぜひお立ち寄りください。

